

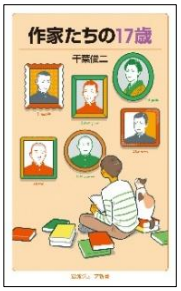
YAコーナーだより

2026年　11月号

蒲郡市立図書館
〒443-0041
蒲郡市宮成町1－1
TEL(0533)69-3706
FAX(0533)69-0999

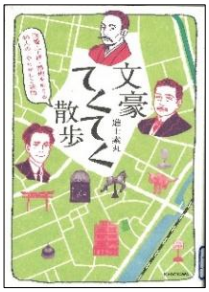
今月の特集「推し文豪選手権」読書週間イベント

作家たちの17歳
岩波ジュニア新書
千葉 俊二(しゅんじ)/著　岩波書店



だれもが知っている文豪にも、17歳だった時期があります。17歳のころ、彼らは何を考え、どのように過ごしていたのでしょうか。

文豪てくてく散歩
酒場・下宿・路地をめぐる46人の「やらかしと逸話」
進士(しんじ) 素丸(すまる)/著　KADOKAWA



東京都内の文豪ゆかりの地を紹介。やらかしエピソードのほかに、文豪たちの暮らしや人柄にも触れられる一冊です。

文豪たちの友情
石井 千湖(ちこ)/著　立東舎



佐藤春夫(さとうはるお)と堀口大學(ほりぐちだいがく)をはじめ、文豪たちの友情や交流を通して、人間らしい一面に迫ります。人物相関図からも、文豪たちの意外なつながりが見えてきます。

読書週間イベント「推し文豪選手権」

明治～昭和時代までに活躍した、好きな文豪、推しの文豪、気になる文豪に投票してね。
投票期間:10/27(火)～11/8(日)
結果発表:11/10(火)～　今月の特集コーナーにて

新着資料案内

資料名	著者名	出版者
ぼくたちは異常気象の世界をどう生きるか	立花 義裕(よしひろ)/著	旬報社
読む詠む短歌(14歳の世渡り術)	高良(たから) 真実(まみ)/著	河出書房新社
小説家のつくりかた 書くことで生活する方法とは?(ちくまQブックス)	乙一(おついち)/著	筑摩書房
潜入×転校生	山下 雅洋(まさひろ)/作 桜田 佳代子/絵	金の星社
アコとリコ	蒼沼(あおぬま) 洋人(ようと)/著	講談社
魔法使いの夜　上(星海社FICTIONS)	奈須 きのこ/著 こやま ひろかず/画	星海社

★がまごおり電子図書館 PICK UP

『海のへんな生きものと暮らす僕 ダイオウグソクムシを「スター」にした水族館学芸員の飼育日記』
森滝 丈也(たけや)/著　カンゼン

『マンガでわかるスマホ脳の恐怖』川島 隆太(りゅうた)/監修　久方(ひさかた) 標(しるべ)/マンガ・イラスト　金の星社

詳しくはがまごおり電子図書館HPをみてね。二次元コードはこちら↑

ボードゲームで遊ぼう！

と　き：12月6日(日) 午後2時～3時30分
ところ：蒲郡市立図書館　児童室
対　象：小学生～大学生　申込み不要・出入り自由
いろんなボードゲームがあるよ。ぜひ遊びにきてね！

自分の頭で考えるってどういうこと？さあ、書を読んで、町に出よう。

モリモリ書店図書館出張所

第174話
『一人一人の物語がたしかにここにある。』



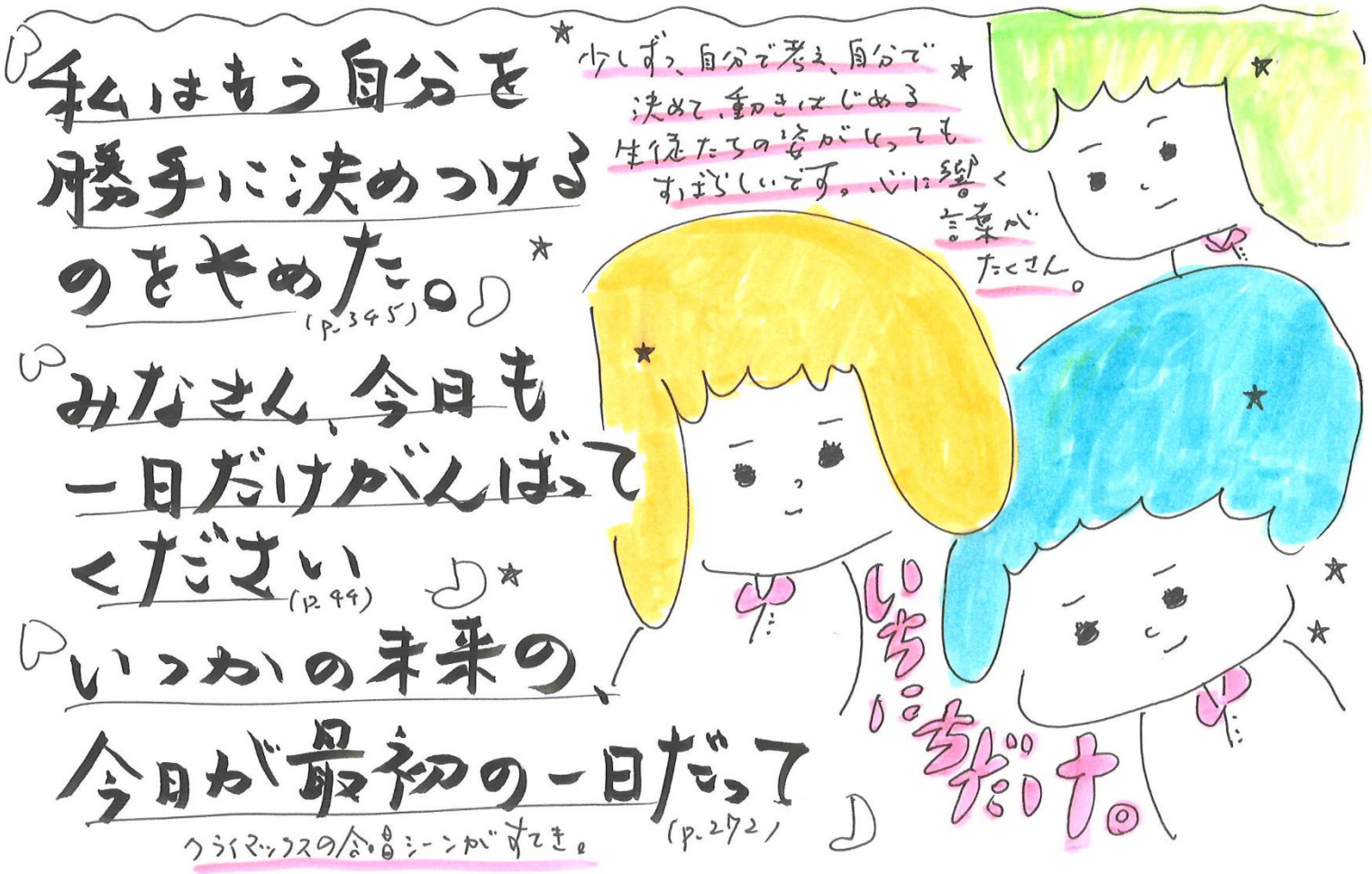
トウアさんの装画もすばらしい。

★今回、紹介する本は、『春までのセンセイ』（著/早見和真、出版/双葉社）。

ドラマにもなった『ザ・ロイヤルファミリー』、本屋大賞にノミネートされた『アルプス席の母』など、人気作品を次々と放つ著者の最新作は、**ある女子中学校を舞台にした、一人の担任と３２人の生徒の物語**。

３年Ｅ組の担任は加賀美という中年男性の国語教師。冴えない感じの教師だが、生徒は少しずつ担任の思いを受け止めていく。そんなあるとき、「加賀美先生が病気で辞める」というウワサが流れて……。

物語は、**バトンタッチするように、３２人それぞれの生徒の視点を移り変わりながら**、１年間を描いていきます。変に感動させようとしてくる感じではないですが、**一人一人の思いが伝わってきて、思わず涙が流れる１冊**。



※「モリモリ書店」とは…国語教師・森卓也先生による図書だよりです。